

であいこうか

甲賀でがんばる“人”を紹介!

海外でも通用する 革職人になりたい

革職人 浜崎 誠也さん

今回は、革職人の浜崎誠也さんにお話を伺いました。浜崎さんは、日本最大の革製品のコンペ「ジャパンレザーアワード」で2017年特別賞、2018年には審査員賞を受賞された実力の持ち主です。



◆革の作品を作り始めたきっかけは?

革製品を買い集めることが好きで、会社員をしていた時期は給料のほとんどを使い込むほどでした。そのうち自分でも作れるのではと思い、レザークラフトを始めました。革の材料を扱うお店の主人に頼み込んで技術を教わりました。パニック障害を患い、8年ほど家から出られない時期が続きましたが、その間に練習を積み、技術を習得しました。

◆作品について

革を彫ってからくりぬき、下に違う生地を入れる「透かし彫り」という技法で、下に西陣織を入れる作品を作っています。革の部分に花のモチーフばかりを入れてしまうと西陣織が目立たないため、デザインにアレンジを加え、バランスよく見えるように工夫しています。また、「スケボー」や「ハエ叩き」といった実用的でない作品も作っています。2016年のコンペにトートバッグを出品した際、特別審査員のドン小西さんから「技術はあるのになぜトートバッグなんだ。伝統を受け継ぐのは大切だ

が、面白くない。」と言われたことから、実用的でないものを一生懸命作ってみようと、スケボーを出品したところ、高評価をいただき、本来はなかった「特別賞」をまさに特別に作っていただき受賞しました。

◆今後の目標は?

海外でも通用するような職人になりたいと思っていて、アメリカのコンペに作品を出品してみようと考えています。アメリカはレザーの本場なので、どれだけ通用するか、一度挑戦してみたいと思っています。



▲ジャパンレザーアワード特別賞「絶対に乗ってはいけないスケボー」(2017) 審査員賞「叩きたいけど叩けないハエ叩き」(2018)

Deaie Koka

甲賀流忍法 暮らしのリハビリノート 活用術

リハビリテーションとは、機能回復訓練だけではなく、住み慣れた地域でその人らしく暮らしていくためのすべての活動を含みます。その中で、いきいきと生活を送るために日頃の健康づくりも大切です。体力づくりのために「リハビリノート」を活用してみませんか。

「リハビリノート」とは?

リハビリノートは運動の習慣化を図る目的で作られています。日付・曜日を記入し、その日に行った運動内容を記録しましょう。

運動を習慣化するための工夫

①目標を持ちましょう

「15分間程度の散歩ができるようになる」「スクワット20回を週に3回する」など。数値化すれば、達成が実感できます。

②記録しましょう

運動の内容や時間を記録しましょう。そのほか、血圧や気になる点を記入しておくことで、体調の変化に気づきやすくなります。

③振り返りましょう

振り返ることで、自分の努力が確認できます。1カ月、3カ月…と継続できたら、自分へのご褒美を考えてみてはいかがでしょうか。



記録することは、自分の行った努力が見える化するということで、「習慣化」には重要な工程です!

記録することでやる気スイッチオン!!

「習慣化」できない原因は、目標があっても成果を感じられずやる気が下がり、行動することをやめてしまうからです。ただ漠然と努力するのではなく、どれくらい頑張ったのか、どれくらい目標に近づいているのかを確認することでやる気がアップします。

まずは、使ってみよう!!

ご興味のある方は、ぜひ一度使ってみてください。受取方法など、詳細は下記まで

●受取場所：各地域包括支援センター・すこやか支援課・みなくち診療所

問合せ すこやか支援課 全世代包括支援係 ☎69-2167 FAX 63-4085
みなくち診療所 ☎62-3346 FAX 63-1728

伊賀市

令和2年度 第74回芭蕉祭特別展

芭蕉翁記念館では、12月26日(土)まで特別展「芭蕉～四季を旅する～」を開催しています。俳聖 松尾芭蕉の命日にあたる10月12日に開催する芭蕉祭にあわせて、芭蕉さんが生まれ育った伊賀ならではの作品を、短冊・書巻を中心に数多く展示しています。普段は公開されない貴重な資料も期間限定でご覧いただけますので、ぜひお越しください。



■開館時間 8時30分～17時(特別展中休館日なし)
■場所 芭蕉翁記念館 (三重県伊賀市上野丸之内117-13 上野公園内)
■問合せ 伊賀市 文化交流課 ☎0595-22-9621 FAX 0595-22-9619 芭蕉翁記念館 ☎0595-21-2219

情報交流広場 となりまち



亀山市

StarFesta2020 親子でわいわい星まつり



亀山市では、坂下星見の会と「StarFesta2020親子でわいわい星まつり」を開催します。ペットボトルにろうそくを灯した「ペットボトルキャンドル」を並べた会場で、秋の星空観察会、季節の星空のお話、プロジェクションマッピングなどを行います。空気が澄んでくる秋の夜長に、輝く星と幻想的な光のショーをお楽しみください。

■日時 10月24日(土)19時～21時 ※雨天の場合は、11月14日(土)
■場所 鈴鹿峠自然の家天文台「童夢」(三重県亀山市関町沓掛234)
※参加無料 ※マスクの着用など、感染症対策をお願いします。
■問合せ 鈴鹿峠自然の家 ☎090-5114-1670(当日のみ) 坂下星見の会 ☎090-7916-9907 亀山市教育委員会事務局生涯学習課 社会教育グループ ☎0595-84-5057 ※詳しくは、亀山市ホームページまで

